資料１－２

ＩＣＴ成長戦略会議について

ICTによる日本成長戦略【活力ニッポン×ICT】

取り組むべき課題

1. 復興と防災
- 復興加速
- 国土強靭化
  （災害に強い街づくり、スマートシティの実現等）

2. 経済成長
- 経済規模の拡大・雇用の創出
  （ICTは国内最大の産業分野）
- 世界へ向けた情報発信力の強化（クール・ジャパン戦略）
- 新しい「モノづくり」につながる「コト」づくりの推進
- イノベーションの実現
- 戦略的な国際標準の獲得

3. 外交・安全保障
- 地球規模の課題（資源、食糧問題等）への取組強化
- サイバーセキュリティ対策

3つの重要戦略

1. くらしを変える
①資源問題の解決（海底資源確保等）
（鉱物・石油資源、水、食糧、エネルギー問題等への対処）
②災害に強い情報通信インフラの強靭化
（G空間情報の活用等による防災・減災対策）
③ICTを活用した街づくり
（東北メディカルメガバンク計画）
④超高齢社会への対応

2. 新しいモノをつくる
①放送コンテンツの海外展開
②放送サービスの高度化
（4K・8K、スマートテレビ等）
③ICTを活用した「コト」づくり
（高付加価値のサービス産業育成）
④サイバーセキュリティの強化

3. 世界に貢献する
①イノベーションの促進
（iPS細胞など再生医療への貢献）
②ICT国際標準の獲得

ICT成長戦略会議
〔総務省（関係省庁と連携）〕

国策プロジェクトの実施

社会的課題の解決
少子高齢化・過疎化・防災・資源確保等

新産業の創出
製造業の復活

新しいモノやサービスの実現

国際経済への進出
貿易・投資の刺激

日本経済の成長と国際社会への貢献

ICTで実現

ICT成長戦略会議の概要

1. 目的

■　ＩＣＴは、新たな富の創出や生産活動の効率化に大きく貢献し、国民生活を便利にするもの。

■　このような観点から、グローバル展開を視野に入れつつ、ＩＣＴを日本経済の成長と国際社会への貢献の切り札として活用する方策等を様々な角度から検討する。

2. 主な検討事項

以下の３つの戦略について、具体的、実践的なプロジェクトを取りまとめる。

（１）社会実装戦略（くらしを変える）
　鉱物・水など資源問題への対策、新たな街づくりの推進、超高齢社会への対応等、ＩＣＴが社会的課題の解決に寄与する方策等を議論する。

（２）新産業創出戦略（新しいモノをつくる）
　放送コンテンツの海外展開、放送サービスの高度化、ＩＣＴを活用した「コト」づくり、サイバーセキュリティの強化等、ＩＣＴによる新産業の創出に向けた方策等を議論する。

（３）研究開発戦略（世界に貢献する）
　イノベーション創出実現に向けた情報通信技術政策の在り方について議論する。

3. 構成員

■　別添のとおり。

4. 検討スケジュール

■　平成２５年２月から開催し、５月頃を目途に一定の取りまとめを行う。

ICT成長戦略会議　構成員

（敬称略、政務三役以外50音順、全16名）

新藤　義孝	総務大臣
柴山　昌彦	総務副大臣
橘　慶一郎	総務大臣政務官
岡　素之	住友商事(株)相談役
小野寺　正	KDDI(株)代表取締役会長
小尾　敏夫	早稲田大学電子政府・自治体研究所所長・教授
小宮山　宏	(株)三菱総合研究所理事長
鈴木　陽一	東北大学情報シナジー機構長・電気通信研究所教授
須藤　修	東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長
谷川　史郎	(株)野村総合研究所取締役専務執行役員未来創発センター長
徳田　英幸	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長・環境情報学部教授
藤沢　久美	シンクタンク・ソフィアバンク代表
三友　仁志	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授
村井　純	慶應義塾大学環境情報学部長・教授
山口　英	奈良先端科学技術大学院大学教授
山下　徹	(株)NTTデータ取締役相談役

ICT成長戦略会議の新設

ＩＣＴ成長戦略会議

- グローバル展開を視野に入れつつ、ＩＣＴを日本経済復活の切り札として活用する方策等を様々な角度から議論
- 総務大臣、副大臣、大臣政務官、１３名の有識者で構成
- 省庁の壁にとらわれず、他省庁の協力も得つつ、具体的・実践的なアウトプットを検討

社会実装戦略

超高齢社会構想会議
座長：小宮山 宏（三菱総研理事長）
座長代理：小尾 敏夫（早稲田大学教授）

街づくり推進会議
座長：岡 素之（住友商事相談役）
座長代理：小宮山 宏（三菱総研理事長）

生活資源対策会議
座長：須藤 修（東京大学大学院教授）
座長代理：山下 徹（ＮＴＴデータ相談役）

研究開発戦略

情報通信審議会 イノベーション創出委員会
主査：徳田 英幸（慶應大学教授）
主査代理：藤沢 久美（ソフィアバンク代表）

新産業創出戦略

放送サービスの高度化に関する検討会
座長：須藤 修（東京大学大学院教授）
座長代理：鈴木 陽一（東北大学教授）

放送コンテンツ流通の促進方策に関する検討会
座長：岡 素之（住友商事相談役）
座長代理：村井 純（慶應大学教授）

情報セキュリティアドバイザリーボード
座長：山口 英（奈良先端科技大学院大教授）
顧問：小野寺 正（ＫＤＤＩ会長）

ＩＣＴコトづくり検討会議
座長：三友 仁志（早稲田大学大学院教授）
座長代理：谷川 史郎（野村総研取締役専務執行役員）

ICT成長戦略会議各関連会議の概要

	［名称］	［概要］
社会実装戦略	生活資源対策会議	エネルギー問題や水・食糧不足等、資源問題の解決にＩＣＴを活用する方策等の議論を行う。
	街づくり推進会議	ＩＣＴを活用した街づくりの推進方策等の議論を行う。
	超高齢社会構想会議	超高齢社会がもたらす社会的課題の解決、新産業の創出に向けたＩＣＴ利活用の推進方策等の議論を行う。
研究開発戦略	情報通信審議会 イノベーション創出委員会	2020年頃を見据え、①我が国が強みを発揮できる技術分野、②研究開発成果をイノベーションにつなげる手法、について検討する。
新産業創出戦略	ＩＣＴコトづくり検討会議	従来の「ものづくり」にとどまらない、利用者視点の高付加価値のサービスを一体で提供する「コトづくり」におけるＩＣＴ利活用方策について検討する。
	情報セキュリティ アドバイザリーボード	サイバーセキュリティに関する総合的な政策について議論を行う。
	放送コンテンツ流通の 促進方策に関する検討会	海外の場における放送コンテンツ発信の場の確保、権利処理の効率化等に関する具体的方策について検討を行う。
	放送サービスの 高度化に関する検討会	スーパーハイビジョン、スマートテレビ等のデジタルならではの高度な放送サービスの早期普及等を図るため、具体的方策について検討を行う。